

明石市ウォーターPPP 導入検討に係る 第2回サウンディング調査（公募型アンケート方式）結果

1 調査概要

(1) 実施スケジュール

本サウンディング調査（以下「本調査」という。）は、明石市ホームページにて回答を募集する公募型アンケート方式により、以下に示すスケジュールで実施しました。

内容	日程
調査票等の公表	令和8年1月30日(金)
回答の受付	令和8年1月30日(金)～2月27日(金)

(2) 調査票の配布及び回収方法

①調査票の配布

実施要領、事業概要説明書及び調査票を明石市ホームページに掲載し、回答希望者がダウンロードする方式により配布しました。

②調査票の回収

本調査の回答は、回答フォームまたは電子メールで受け付けました。

(3) 設問

本調査では、以下の設問についてお尋ねしました。なお、回答者が特定されることを避けるため、回答内容の公表については黄色に着色した設問に限定し、選択した理由等、個別意見の公表は差し控えさせていただきます。

設問	設問番号
1 下水道事業における実績について	問 1-1 問 1-2 問 1-3
2 本事業への参画意欲について	問 2-1 問 2-2
3 事業参画する場合に予定する立場と担当を希望する業務	問 3-1 問 3-2 問 3-3
4 市内業者の参画について	問 4-1
5 本市が設定した事業内容について	問 5-1
6 事業参画への判断に必要な情報	問 6-1
7 公募スケジュールについて	問 7-1 問 7-2
8 ウォーターPPP 公募への参加に向けた準備について	問 8-1
9 その他意見	問 9-1
10 今後の調査への協力可否について	問 10-1

2 アンケート調査結果（概要）

（1）回答数

本調査では、民間事業者 16 社より回答をいただきました。

（2）設問ごとの結果

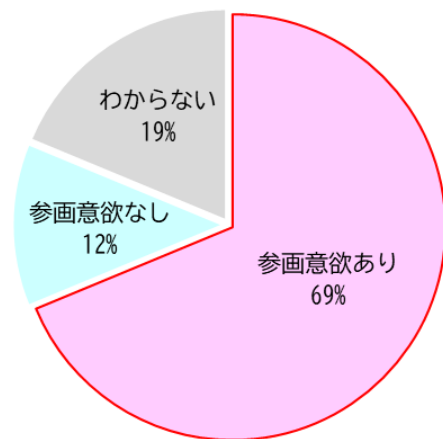
各社からの回答について、設問ごとの結果を以下に示します。

1 下水道事業における実績について													
<p>問 1-1 全国下水道事業における官民連携事業（包括的民間委託、PFI 事業等）への参入状況についてご回答ください。【いずれか1つ】</p> <p>a. 事業を受託し、完了したことがある。 b. 事業を完了したことはないが、現在受託中である。 c. 事業を受託したことはないが、公募・入札に参加したことはある。 d. 公募・入札に参加したことはないが、参加を検討したことはある。 e. 特に検討したことはない。</p>	<table border="1"> <caption>問 1-1 の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完了実績あり</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>受託中</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>入札参加検討実績あり</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>実績なし</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>入札参加実績あり</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	完了実績あり	37%	受託中	25%	入札参加検討実績あり	25%	実績なし	13%	入札参加実績あり	0%
回答内容	割合												
完了実績あり	37%												
受託中	25%												
入札参加検討実績あり	25%												
実績なし	13%												
入札参加実績あり	0%												
<p>問 1-2 上記で「a. 事業を受託し、完了したことがある。」または「b. 事業を完了したことはないが、現在受託中である。」を選択した場合について、実施した自治体名、事業名、事業期間をご回答ください。（最大3件まで）</p>	回答省略												
<p>問 1-3 問 1-1 で「a. 事業を受託し、完了したことがある。」または「b. 事業を完了したことはないが、現在受託中である。」を選択した場合について、事業参画時の体制をご回答ください。【複数回答可能】</p>													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実績のある事業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a. 単独での参画</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>b. グループの代表企業として参画</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>c. グループの構成企業として参画</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>d. グループの協力企業としての参画</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>e. 下請け企業（再委託企業）として参画</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	実績のある事業者	a. 単独での参画	20%	b. グループの代表企業として参画	50%	c. グループの構成企業として参画	80%	d. グループの協力企業としての参画	0%	e. 下請け企業（再委託企業）として参画	20%	
区分	実績のある事業者												
a. 単独での参画	20%												
b. グループの代表企業として参画	50%												
c. グループの構成企業として参画	80%												
d. グループの協力企業としての参画	0%												
e. 下請け企業（再委託企業）として参画	20%												

2 本事業への参画意欲について

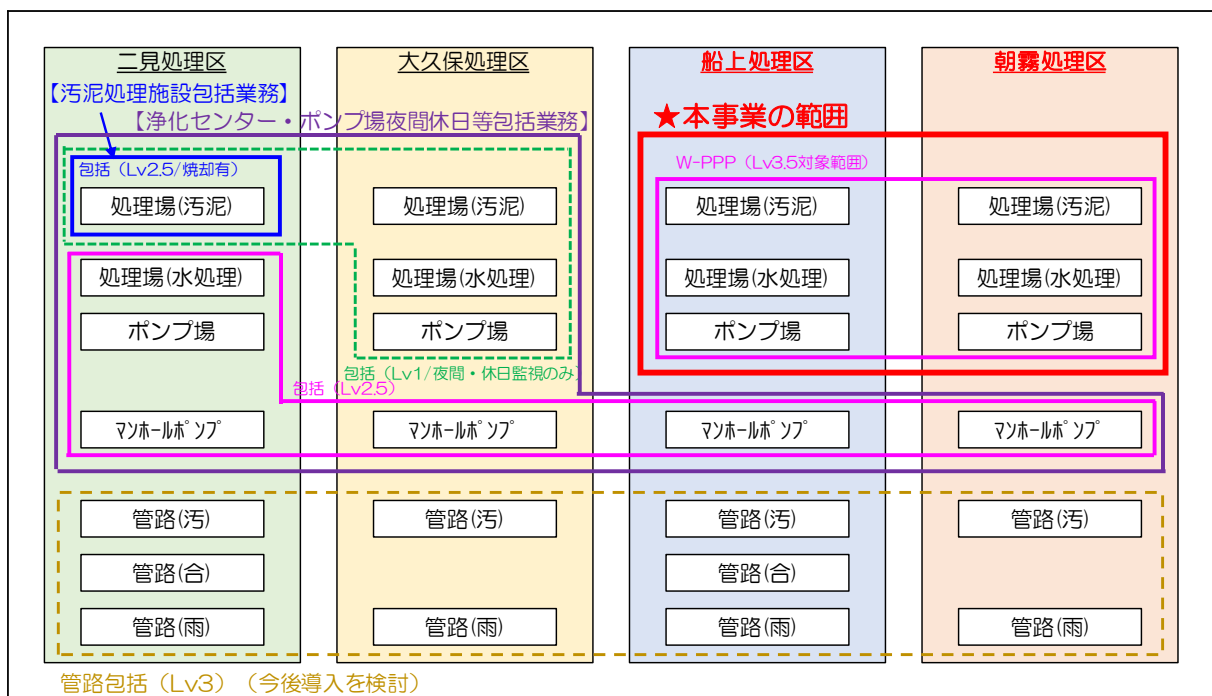
問 2-1 別紙の事業概要書に示す枠組みによるウォーター—PPP（管理・更新一体マネジメント方式（更新支援型〔CMなし〕）を事業化する場合、貴社の本事業への参画意欲についてご回答ください。【いずれか1つ】

- a. 参画意欲がある。
- b. 参画意欲はない。
- c. わからない。



問 2-2 上記で「b. 参画意欲はない」または「c. わからない」を選択された方について、その理由やご意見があれば、【意見記入欄1】にご記入ください。 回答省略

※**問 2-1**において設定した本事業の枠組み（対象施設及び対象業務）



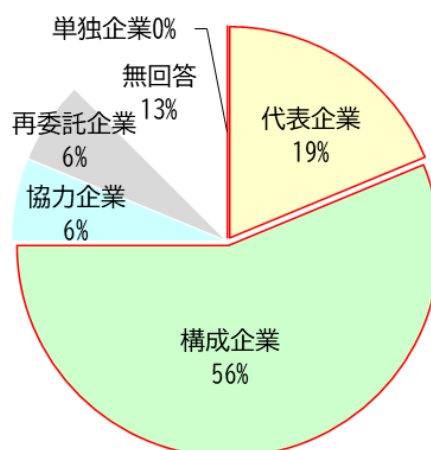
業務の形態	区分	処理区	対象施設	対象業務
W-PPP Lv3.5	共通	事業全体		統括管理 セルフモニタリング
	処理場 (水処理・汚泥処理) ポンプ場	朝霧 船上	朝霧浄化センター 船上浄化センター 朝霧ポンプ場 林ポンプ場	運転管理 保守管理 浚渫・清掃 ユーティリティ調達・管理 修繕 保全工事 更新計画案作成

3 事業参画する場合に予定する立場と担当を希望する業務について

問3-1 本事業の契約スキームは、事業概要説明書「3-2(2) 想定する契約スキーム」に示す形を想定しています。貴社が本事業に参画する場合、どの立場での参画が可能であるか、下記の「回答A」欄の①～⑤の該当する箇所全てに「○」をご記入ください。【複数回答可】

立場	参画可能なもの
①単独企業	13%
②代表企業	25%
③構成企業	81%
④協力企業	56%
⑤再委託企業	25%

また、最も希望する立場（第1希望）について、「回答B」欄の該当1箇所に「○」をご記入ください。



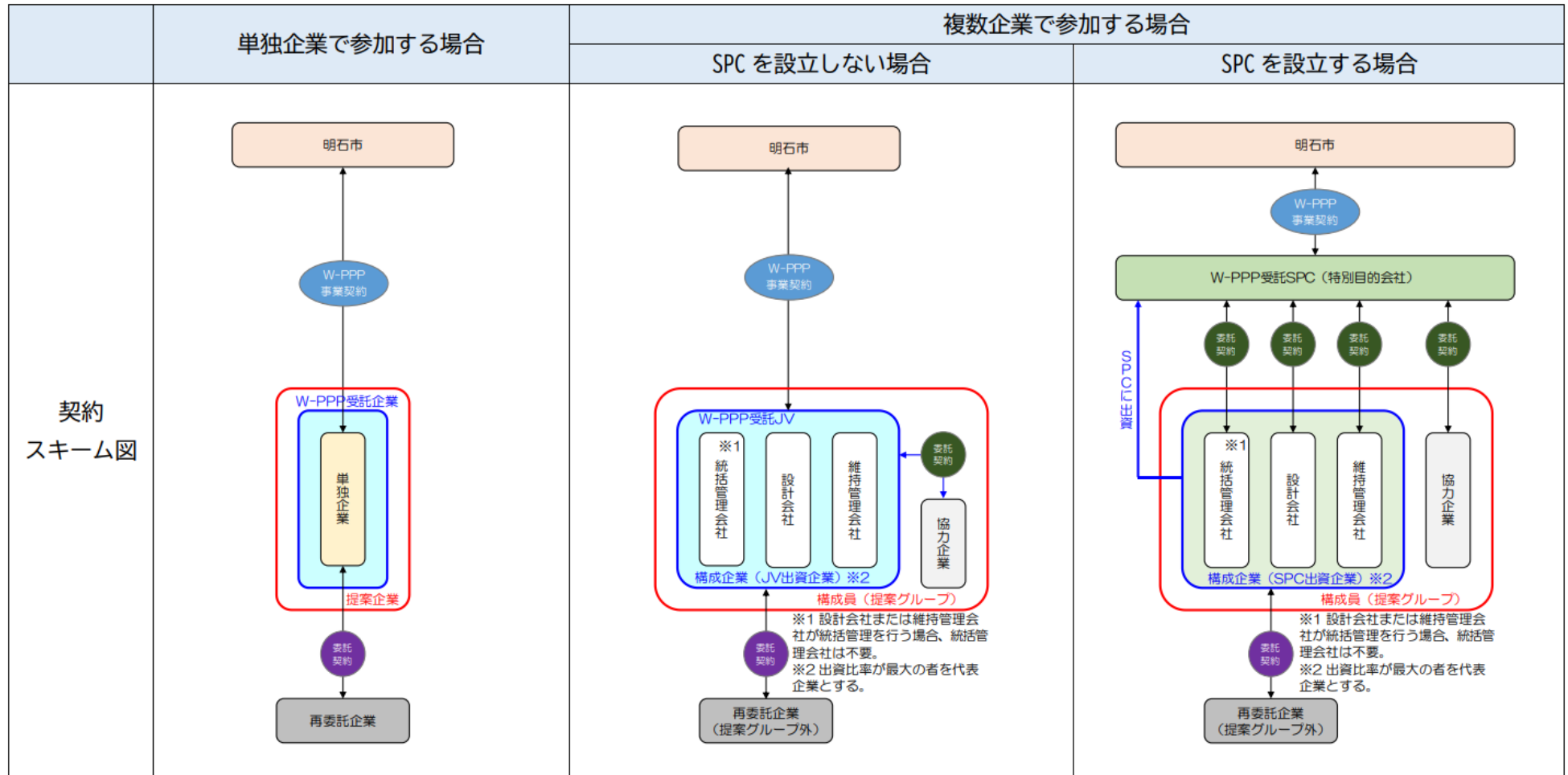
問3-2 明石市では以下の内容で本事業を実施することを予定しています。事業に参画する際に担当を希望する業務全てに「○」をご記入ください。【複数回答可】

区分	業務	担当を希望する事業者
共通	統括管理	25%
処理場・ ポンプ場施設 ※マンホールポンプ 除く	維持管理（運転管理/水処理）	19%
	維持管理（運転管理/汚泥処理）	13%
	維持管理（運転管理/ポンプ場）	19%
	維持管理（保守管理/水処理）	25%
	維持管理（保守管理/汚泥処理）	19%
	維持管理（保守管理/ポンプ場）	25%
	維持管理（浚渫）	19%
	維持管理（修繕・保全工事）	38%
	維持管理（ユーティリティ調達・管理）	19%
	維持管理（建物・場内清掃）	13%
	維持管理（植栽管理）	13%
	ストックマネジメント計画策定支援	63%

問3-3 **問3-2**での回答について、その理由やご意見があれば、【意見記入欄2】にご記入ください。

回答省略

※問3-1において想定した契約スキーム



4 市内業者の参画について

問 4-1 本事業は、市内業者（市内に本社または本店がある民間事業者）にも積極的に参画いただける形を目指しています。市内業者が参画しやすい事業の枠組みについてご意見やご要望があれば【意見記入欄3】にご記入ください。

【まとめ】

- ・柔軟な参画方法の提供（協力企業としての参画や業務の細分化）を求める意見が多い。
- ・市内業者の参画を評価基準に含めてはどうかという提案がある一方で、参画を必須要件とすることによる競争性や持続可能性への懸念を指摘する意見がある。
- ・市内業者の役割や参画範囲の明確化、具体的な枠組みの提示を求める意見がある。

5 本市が設定した事業内容について

問 5-1 事業概要書に示す本市が設定した事業スキーム、対象施設、業務内容について、ご意見やご要望等があれば【意見記入欄4】にご記入ください。

①事業スキームについて【まとめ】

- ・事業スキームについては多くの企業が妥当と評価。
- ・柔軟な変更や見直しが可能な仕組みを求める意見がある。
- ・地域性や技術継承を重視する意見があり、地域人材の活用や職員の技術継承を考慮したスキーム設計を求める意見がある。

②対象施設について【まとめ】

- ・対象施設については多くの企業が妥当と評価。
- ・処理場・ポンプ場施設の維持管理と管路施設の維持管理は、別の事業で実施することを望む意見がある。

③業務内容について【まとめ】

- ・業務内容については多くの企業が妥当と評価。
- ・修繕・保全工事の範囲や上限について、事前に明確化するよう求める意見がある。
- ・業務範囲をもう少し明確化して欲しいとの要望がある。

6 事業参画への判断に必要な情報

問 6-1 本事業への参画を判断する際に、必要となる情報（業務がイメージできない、リスクとして価格に上乘せする可能性があるなど）があれば、その理由とともにご意見をお聞かせください。

【まとめ】

- ・施設・設備の詳細情報（台帳、修繕履歴、運転データなど）、財務・経営情報、リスク分担の考え方、非常時対応の状況などの情報提供を求める意見がある。
- ・長期契約における価格変動リスクを軽減するため、エスカレ条項やスライド条項の導入を求める意見がある。
- ・更新支援型事業に参画した場合においても設備更新工事の受託が可能であることを明確にするよう求める意見がある。

7 公募スケジュールについて

【現時点の想定スケジュール】

令和8年度：公募に向けた準備（書類・資料準備、官民対話等）

令和8年度末：公募開始

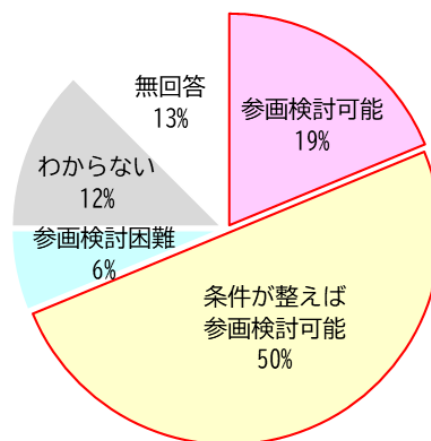
令和9年度：事業者選定、契約締結

令和10年度：事業開始

※今後の検討状況により変更となる可能性があります。

問 7-1 想定する公募スケジュールにつきまして、事業者として参画検討する場合のお考えをご回答ください。
【いずれか1つ】

- a. 参画検討可能
- b. 条件が整えば参画検討可能
- c. 参画検討は難しい
- d. わからない



問 7-2 問 7-1 での回答について、その理由やご意見があれば、【意見記入欄 5】にご記入ください。また、「b. 条件が整えば参画検討可能」と回答された方は、どういった条件であれば参画検討可能であるかご記入ください。

回答省略

8 ウォーターPPP 公募への参加に向けた準備について

問 8-1 ウォーターPPP の公募にあたり、ご意見やご提案があれば【意見記入欄 6】にご記入ください（希望や提案が必ず公募に反映されるものではありません。）。

【まとめ】

- ・ 公平性確保のため、事業者を求める水準を定量的かつ明確にするよう求める意見がある。
- ・ 市内企業の育成や雇用維持、地元還元を重視し、市内企業を積極的に活用するスキームを求める意見がある。
- ・ 直営から民間委託への移行に伴い、引継期間の確保やマニュアル・BCP 作成、災害協定の締結など、スムーズな移行と緊急時対応の体制構築を求める意見がある。
- ・ 公募においては、透明性、公平性、地元企業の活用、リスク分担の明確化、災害対応の強化など、多角的な視点での設計を求める意見がある。特に、地元企業の参画を促進するためのスキーム設計や、民間事業者の参画意欲を高めるための利益確保・リスク分担の配慮を重要視する意見がある。

9 その他意見

問 9-1 本事業を実施することに対して、考えられる課題、リスク、意見や要望などあれば【意見記入欄7】にご記入ください。

【まとめ】

- ・プロフィットシェアについては、利益確保の仕組みを事前に明確化することが重要。
- ・物価変動や不可抗力、大規模災害などのリスクについて、発注者と受注者の責任範囲を明確化し、適切なリスク分担を求める意見が多い。
- ・修繕記録、発注状況、BCP（事業継続計画）などの情報開示を求める意見がある。
- ・長期契約における予見困難なリスク（物価変動、災害など）への対応として、スライド条項や変更契約の導入を求める意見がある。

10 今後の調査への協力可否について

問 10-1 本サウンディング終了後、ご協力いただける企業に対して必要に応じて追加の対話（文書による照会を含む）やアンケート等を実施させていただくことがあります。ご協力いただけるか否かご回答ください。【いずれか1つ】

- 協力は可能である。
- 協力は難しい。

